

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	今後も認知症について研修を重ねることで、職員一人ひとりが専門家としてレベルアップし、それが事業所全体のサービスに反映されることを期待する。	全てのスタッフが認知症になってしまった利用者の言動や行動の背景をしっかりと掴み、「その人」の困りごとを把握することで「その人」の為だけのケアを提供することが出来る。	年間の研修計画を作成しそれにのっとり研修を進める。中核症状やBPSD、事例検討等様々行う。また座学のみで無くグループワークや対話式の参加型の研修を行い一人ひとりが意識を持って高い専門性を養う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。